

## 第2部会【福祉・教育・文化部門】 会議概要録

### 【開催概要】

名称：令和4年度 第10回 東区自治協議会 第2部会

日時：令和5年3月14日（火）午後2時30分～3時40分

場所：東区プラザ 音楽練習室2

出席者：大川委員、関根委員、佐藤（恵）委員、田中委員、津野委員、

長谷川（瑞）委員、山田委員、吉田（香）委員

（欠席）川上委員、樋口委員（事務局）地域課

### 【会議内容】

#### 1 区自治協議会提案事業 事業評価書（案）について

事務局より内容について説明があり、前回の部会から修正したものを確認し、内容について事務局案のとおり確定しました。

#### 2 第8期の活動の振り返り

2年間の活動内容について、振り返りを行いました。

#### 〔主な意見等〕

- ・一住民としては微力だが、自治協議会として委員が集まり知恵を出し合うことで、地域課題に対してアクションが起こせるということを感じた。
- ・子ども食堂をテーマとした事業を通して、支援や運営者間のつながりのきっかけづくりができ、「協働の要」としての役割を実感できた。
- ・自治協での活動を自分の活動（子育て応援冊子ままっぷの編集や、地域教育コーディネーターとしての活動）に活かすことができ、双方にとって有意義だった。
- ・部会での協議はいつも活発で、意見やアイデアを形にしていくプロセスも充実していたと思う。

### 【次回開催日】

日時：令和5年4月27日（木）全体会議終了後

会場：東区プラザ 講座室2

## 区自治協議会提案事業 事業評価書（案）

東区自治協議会

区 分	内 容
テーマ	地域における子どもの居場所支援【事業費予算 1,000 千円】
事業目的・概要	<p>子どもと地域の関わりが希薄になっているという地域課題に対して、地域の子ども居場所としての役割を担う子ども食堂の役割や意義を広く知ってもらい、支援等のつながりをつくるとともに、地域ぐるみでの子ども・子育て支援の機運醸成を目的に、啓発活動や催しを実施する。</p>
事業の実施実績 （実施回数、参加者数など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども食堂啓発ポスターの作成、配布              【内 容】東区内の子ども食堂の位置を示すとともに、「だれもが行ける地域の居場所」というメッセージを伝えることを目的に作成。              【作成部数】500部              【配布先】区内公共施設、学校、幼稚園保育園、放課後児童クラブ、スーパーマーケット等</li> <li>○ 子ども食堂の支援に関するパンフレットの作成、配布              【内 容】子ども食堂の利用及び支援促進を目的とし、子ども食堂の役割のほか、支援の方法、東区内の子ども食堂マップ等を掲載。東区社会福祉協議会と連携し作成、配布。              【作成部数】12,000部              【配布先】区内自治会・町内会、民生・児童委員、区内公共施設、学校、幼稚園保育園、放課後児童クラブ、スーパーマーケット等</li> <li>○ 「東区こども食堂フェア」の開催              【開催日】令和4年11月23日（水・祝）10:00～12:00              【内 容】東区内の子ども食堂支援のつながりづくり、子どもの居場所づくりの機運醸成を目的に実施。              各子ども食堂のパネルと弁当サンプル展示、支援者と運営者のマッチング相談コーナー、子ども向けお楽しみコーナーを設置。              【参加者】子ども食堂運営者 4者（ほか、パネル展示参加運営者 5者）              【来場者】子ども・保護者 147名              支援相談者等 31名（法人含む）</li> </ul>
事業の評価 （地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども食堂の支援に関するパンフレットについては、東区社会福祉協議会と連携したことで、充実した内容のものができ、更に、地域（自治会・町内会）や商業施設などにも広く配布でき、より効果的な啓発ができた。</li> <li>・ 「こども食堂フェア」は、支援者と運営者のつながりづくりを目的の一つとして実施したが、「直接つながりができる機会になって良かった」、「どこに相談すればよいか分からなかったが、このイベントがきっかけになった」等の声が寄せられた。また、これを契機にこれまで子ども食堂がなかった地区での立ち上げの動きが見られるなど、支援等のつながりづくり及び地域の機運醸成に寄与できたと言える。</li> <li>・ 令和3年度の調査・研究結果に基づき取り組んだことで、東区の現状を踏まえたものとする事ができた。上記事業を通して、地域における子どもの居場所の持続可能な運営の一助となったと評価できる。</li> </ul>
備考	

# 第8期東区自治協議会 第2部会の活動振り返り

令和3年度

地域課題の抽出 → 調査研究

令和4年度

事業の検討 → 事業実施 → まとめと来期への引継ぎ

令和3年度						令和4年度					
4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>●6・7期の振り返り</li> <li>●8期の事業の進め方の確認</li> <li>●所管事務説明 (健康福祉課・教育支援C)</li> <li>●地域課題の意見出し(ワークショップ)</li> </ul>  						<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の方向性や進め方を検討</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4; text-align: center;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども食堂の利用のきっかけづくり</li> <li>・子ども食堂への支援のきっかけづくり</li> <li>・子ども食堂間のつながりづくり</li> <li>・地域ぐるみでの子ども・子育ての機運醸成</li> </ul> </div>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●調査研究テーマの検討</li> <li>●調査研究手法の検討</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4; text-align: center;"> <p>“地域の子どもは地域で育てる” 意識と 子ども食堂など地域の子どもの居場所について</p> </div>						<ul style="list-style-type: none"> <li>●具体的な事業計画、企画案の検討</li> <li>●実施準備</li> </ul> 					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの育ちと地域の関わりに関する学習会 (講師：新潟県立大 小池教授)</li> </ul> 						<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども食堂啓発ポスターの作成・配布</li> <li>●子ども食堂支援パンフレット作成・配布 ※東区社会福祉協議会と連携し作成</li> <li>●「こども食堂フェア」の開催</li> </ul>  					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●区内子ども食堂アンケート調査</li> <li>●区内子ども食堂インタビュー調査</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">調査結果報告書</p> 						 					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●調査研究結果のまとめ</li> <li>●結果からわかったことを協議</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4; text-align: center;"> <p>“つなぐ支援”をキーワードとした 子ども食堂を中心とした地域の子どもの居場所支援</p> </div>						<ul style="list-style-type: none"> <li>●まとめと振り返り</li> </ul>					